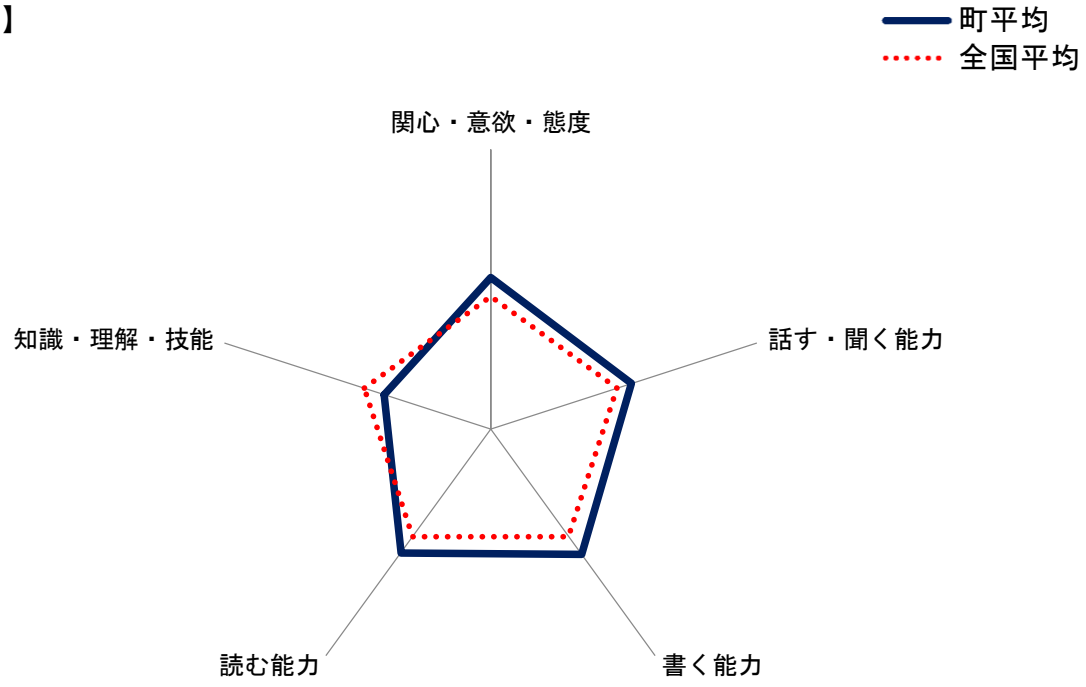
中学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（各教科観点別等の状況）結果

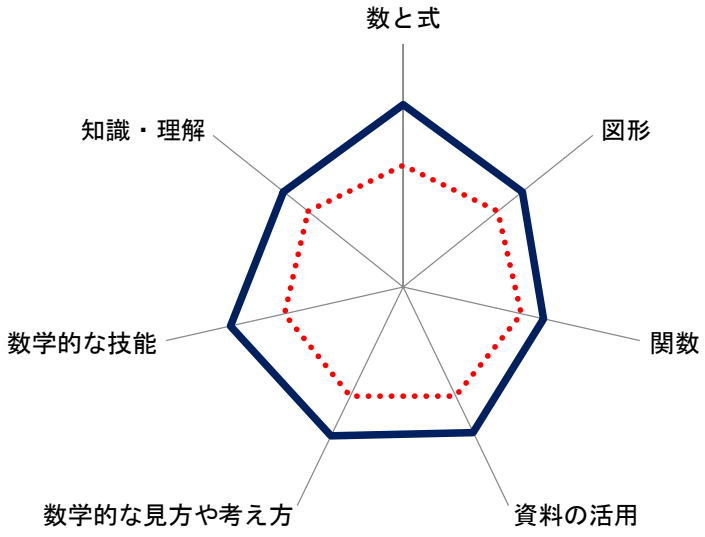
松前町

○　教科に関する調査（全国の平均正答率との差）

【国語】



【数学】

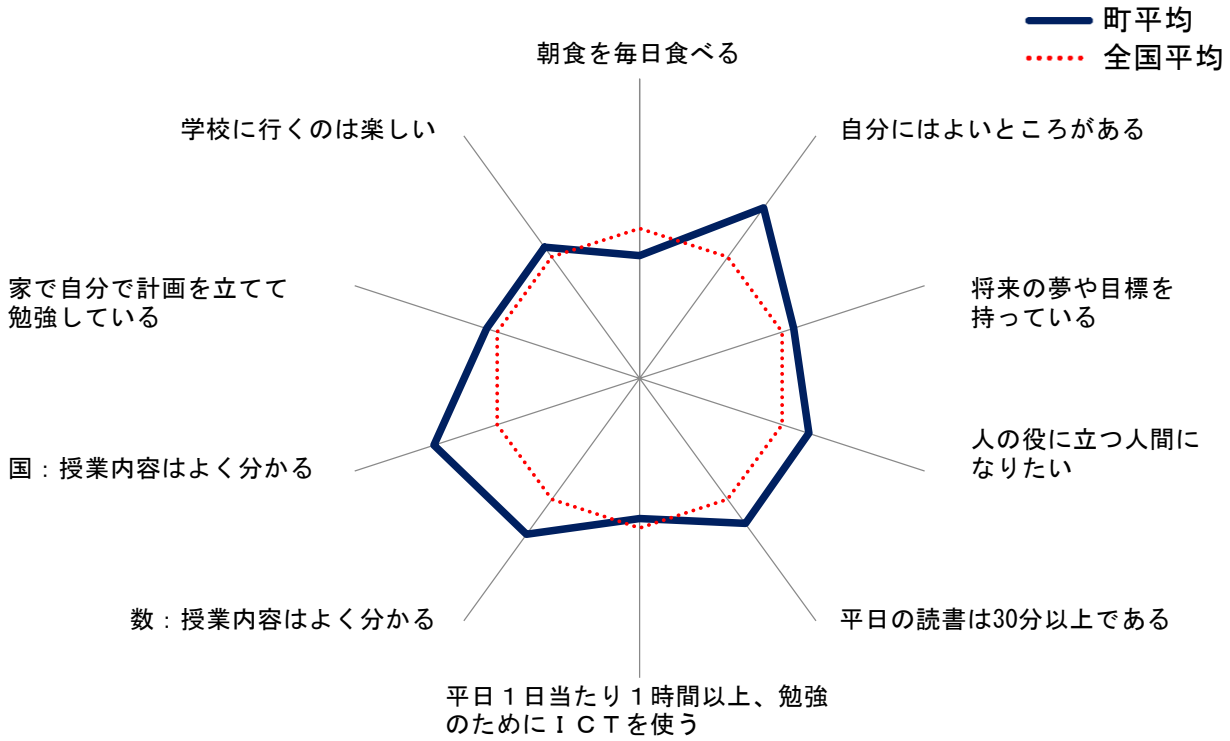


中学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（学習や生活の状況）結果

松前町

○　生徒質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



○　結果の分析と改善策

教科に関する調査では、ほとんどの項目が全国平均を上回っており、結果は良好である。特に、数学は「数と式」「資料の活用」「数学的な技能」などの項目が全国平均を大きく上回っている。今後も、更なる学力の定着と向上に向けて、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に引き続き取り組むことで、知識及び技能の定着とその活用を一体的に捉えた学力の育成を図る取組の推進が望まれる。

生徒質問紙調査では、取り上げている多くの項目が全国平均を上回っている。特に「自分にはよいところがある」の項目が、小学校と同様に良好であり、自己肯定感を高めるための教育活動の推進の成果が表れていると考えられる。一方、「朝食を毎日食べる」の項目は全国平均を下回っており、今後は、基本的な生活習慣の確立に向け、学校、家庭、地域が連携した取組等を工夫するなど計画的な指導が望まれる。